

・地域の面的再生・地域活性化につながる多様なサービスの提供

「道銀アグリパートナーズ」による農業支援

(金融機関名) 北海道銀行

1. 動機(経緯)	<p>平成18年3月に北海道農業支援のネットワーク組織「道銀アグリパートナーズ」を組成。農業分野参入するにあたっての情報交換ネットワークと位置づけで、メンバーは農業事業者そのものではなく、農業関連事業社様で構成。 この「アグリパートナーズ」の皆様から、様々なご意見を頂戴し、その中で現場のニーズにあった農業融資商品「マインドゥ・アグリ」を定型化。</p>
2. 概要	<p>農業融資商品「マインドゥ・アグリ」 ・融資限度:3,000万円以内 ・農業期間:5年以内 担保:不要 ・保証人:法人～代表者、個人事業者～法定相続人</p> <p>農業専担者(農林漁業金融公庫:農業経営アドバイザー試験合格者)が現場に赴き、経営状況・資金ニーズをキャッチし、ご要望にお応えしていく形態。</p> <p>営業店でも農林漁業金融公庫の職員の方々等に講義を通して、農業関連知識を深めている。</p>
3. 成果(効果)	<p>皆様の声から、道内の農業事業者様が、「従来の農業金融も評価しつつ、新たな金融取引の開始も模索し始めている」ということを実感。農業融資実績にも結びついている。</p> <p>営業店サイドでも農業案件を個別にキャッチ、融資対応できるようになってきている。</p> <p>農林漁業金融公庫との情報交換により、弊行融資取り組みに結びついた事例があり、また、現在も協調案件検討中。</p>
4. 今後の予定(課題)	<p>さらに、営業店での農業への理解を深め、その中で、農業金融に結びついていけば良いと考えている。</p>

道銀アグリパートナーズについて



2008年 農業新時代へ

他府県にない独自性を打ち出し、21世紀の国内農生産の中心として発展が期待できる北海道農業

中国が食料輸入国に転じた後の
世界の農業国の水が枯渇(農業減産)した後の

「水」と「安全」を両方備えた国内でも特別な農業生産拠点
北海道の個性発揮



北海道の取り組み



食品
加工
サイド

北海道銀行は貴社とともに北海道農業を応援します。

北海道銀行の取り組み <アグリパートナーズ戦略>

農協金融を評価し、補完的な役割を果たす

- ・農業生産だけをフォーカスせず、農業周辺分野と連携
- ・系統外流通部分の支援、出口戦略支援(ビジネスマッチング)

農林公庫との協調

- ・設備長期資金分野は積極的に公庫と協調

地元・全国を問わずビジネスマッチングで支援

- ・自立、安定のため新たな販路拡大を支援する

販路開拓や加工などの周辺ビジネス進出(提携)を促す

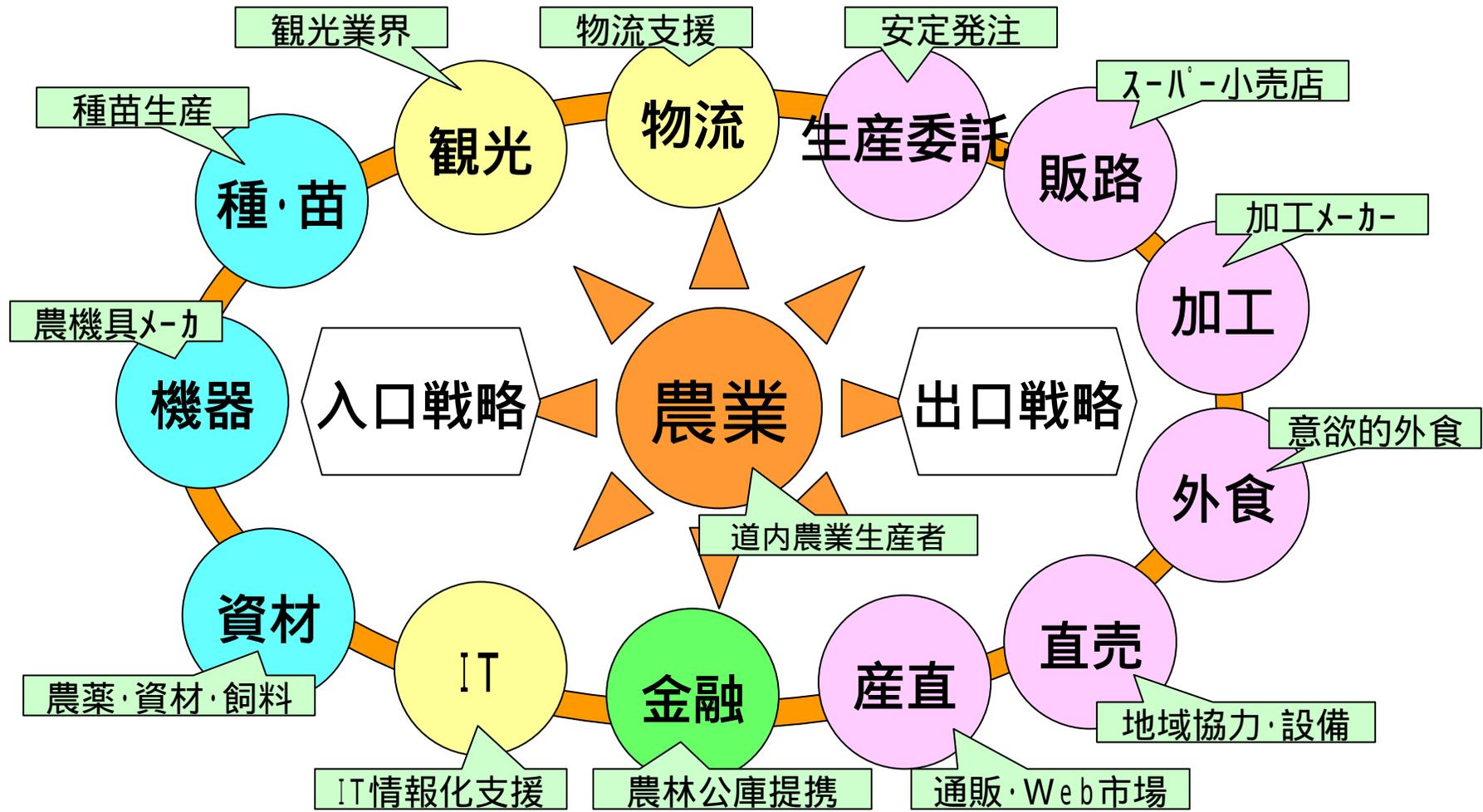
- ・収益性向上への取り組みを支援する

様々な機関・企業と協力し、新しい農業スキーム構築を支援する

- ・物流やIT分野との連携を支援する
- ・農業生産そのものだけでなく周辺ビジネスの価値創造も

道銀アグリパートナーズに参加しませんか！！

農業を取り巻く協調支援体制の構築(アグリパートナーズ)イメージ



道銀とともに、農業生産そのものだけでなく農業を中心とした産業全体の連携(マッチング)を展望し、農業を支援しましょう。

道銀アグリパートナーズ趣意書

- ・道銀とともに新時代の農業生産者を応援します。
- ・優れた生産技術、ビジネスモデルを有する生産者を相互に協力して応援します。
- ・新たな農業支援制度について、協力して取り組みます。
- ・農業支援を通じて北海道の産業発展に協力します。
- ・従来の仕組みにとらわれず、生産から保管・加工・物流・販売・消費に至る「食」全体の改革に挑戦します。

是非、ご賛同をお願いします。

